

令和4年度高度・専門医療人材養成支援事業 申請事業一覧

団体名	代表者 (代表者所属)	分野	事業内容	交付決定額(円)
北陸地区臨床倫理事例研究会	辻 千芽 看護師 (金沢大学附属病院)	がん	臨床倫理を実践する力の向上を目的としており、テレビ会議システムを用いた事例検討会を開催し、多くの医療従事者が臨床倫理について学ぶ機会を持つことで、各施設での患者への倫理的なチーム医療の推進につなげる。	159,000
石川がん専門薬剤師チーム	菅 幸生 薬剤師 (金沢大学)	がん、在宅	病院薬剤師と保険薬局薬剤師との連携の推進や人材育成のため、病薬連携研修会を開催するほか、がん専門薬剤師育成のための病症サマリ検討会や外部講師を招いた研修会等を開催する。	560,000
NPO法人がんとむきあう会	西村 詠子 看護師 (がんとむきあう会)	がん、在宅	がんの専門看護師や認定看護師等と患者の対話の機会を設けるほか、金沢一日マギーの日として、ヒューマンサポートやがんと共生に関わる講演会や座談会を開催する。	600,000
金沢がん哲学外来	山田 圭輔 医師 (金沢大学附属病院)	がん	がん患者やその家族に精神面の支援を行っており、がん哲学の概念を学び理解する場として、がん哲学外来オンライン講演会を3回開催するほか、医学生を対象としてがん哲学に関する講義や討論会を実施する。	536,000
石川県地域緩和ケア研究会	大和 太郎 医師 (やまと@ホームクリニック)	がん	緩和ケアに携わる看護師のためのコミュニケーションスキル研修会や退院支援・在宅療養の教育に関する講義、認定看護師会会員を対象とした勉強会などを開催し、がん患者の在宅移行の促進や緩和ケアの普及を図る。	300,000
北陸がんのリハビリテーション研究会	岸谷 都 医師 (済生会金沢病院)	がん	医療従事者の知識向上やネットワーク構築、がんのリハビリテーションの質の向上を図り、北陸がんのリハビリテーション推進フォーラムを開催し、講演会と各職種による症例検討を行う。また、がん患者リハビリテーション料の施設基準を満たすための研修会を開催する。	200,000
石川県細胞診従事者育成研修会	湊 宏 医師 (県立中央病院)	がん	細胞検査士資格試験合格による新規検査士の輩出や現職検査士のスキルアップに貢献するため、オンデマンド配信を聴講し、細胞学を基礎から応用まで幅広く学ぶ機会を提供する。	600,000
石川口腔細胞診ネットワーク	石橋 浩晃 医師 (石川口腔細胞診ネットワーク)	がん	口腔がんの早期発見のため、県内の歯科医師に口腔細胞診の確実な手技を習得するためのセミナー・実習を開催し、歯科医院と口腔がん専門医が連携して行う口腔細胞診による口腔がんの早期発見システム、遠隔診断、遠隔治療システムの運用を行う。	500,000
羽咋郡市リハ栄養研究会	五十嵐 厚 医師 (公立羽咋病院)	がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病、在宅	リハビリテーション栄養に関する研修会やオンラインでの症例検討会等を実施し、専門職の人材育成につなげる。また、研修会参加支援やリハ栄養に関する専門職ネットワークの構築を行う。	420,000
石川県早期膵がん研究会	小村 卓也 医師 (金沢医療センター)	がん	膵がん早期診断を目指した、超音波内視鏡による膵臓全体の観察法の習得及び内視鏡を用いた膵液の検体採取法の研修会を開催する。また、県民に対し、膵がんを早期に発見する重要性などを知ってもらうためセミナーを開催する。	153,000
がん経験者の外見サポート研究会	久村 和穂 SW (金沢医科大学病院)	がん	がん経験者の外見変化に関する悩みに対応できる地元の美容業従事者と医療従事者を育成・支援するため、ワークショップやセミナーを開催する。また、当会で作成した動画教材を活用し、そのフィードバックに基づいて改訂していく。	473,000
ロボット支援下悪性腫瘍手術研究会	藤森 英希 医師 (県立中央病院)	がん、へき地	ロボット支援下手術を指導する人材の育成を目的とし、中堅から若手を中心に研修と実践を行う。医師1名が東京にてトレーニング等を行い、ライセンスを取得する。また、看護師1名がダビンチコーディネーターコースを受講、臨床工学士1名がCETトレーニングセミナーを受講する。	384,000
大腸癌ブルーリボンプロジェクト	川崎 梓 医師 (県立中央病院)	がん	大腸癌の現状から検査、最新の治療に関して学ぶため、医療従事者を対象に研修会を開催する。また、啓発イベントを開催することで、県民の大腸癌に対する正しい認識を広める。	480,000
金沢市立病院肺癌遺伝子診療研究会	片山 伸幸 医師 (金沢市立病院)	がん	癌遺伝子診療を理解し、説明、サポートできる多職種の人材育成のため、複数の専門家による講演等のセミナーや勉強会を開催する。	188,000
IPCH脳神経外科手術研究会	林 裕 医師 (県立中央病院)	脳卒中、がん、救急	脳外科医に求められる専門的かつ高度な手術の習得をサポートするため、優れた専門医を全国から招聘し、技術的指導を受ける研究会を開催する。	600,000
日本高血圧協会石川県支部	高田 重男 医師 (金沢市立病院)	脳卒中、心血管疾患、糖尿病	かかりつけ医、医療スタッフを対象に、減塩指導スキルを身につけるための講演会を実施し、減塩コーディネーターの育成を行う。また、塩分摂取量の調査を行い、データ解析、成果発表を行い、今後の減塩指導の情報共有を行う。	342,000
石川県心不全メディカルスタッフネットワーク	柴田 由美子 看護師 (県立中央病院)	心血管疾患	心不全医療に携わるスタッフの知識向上と連携強化及び心不全療養指導士等の専門的人材を育成するため、研修会や事例検討会を毎月開催する。また、石川県心不全パス・手帳の普及勉強会を開催する。	600,000
YACREN研究会	西田 祥啓 薬剤師 (金沢医科大学病院)	心血管疾患、在宅	心疾患の薬物療法をに精通した薬剤師の養成のためのセミナーや、心不全療養指導士と心電図検定の取得を目的に有資格者によるセミナーを開催する。また、心血管疾患領域における薬薬連携の推進のためのセミナーも行う。	270,000
循環器疾患研究会	村井 久純 医師 (金沢市立病院)	心血管疾患	心不全に対する多職種連携推進のため、多職種参加の研究会を行うほか、心不全と閉塞型睡眠時無呼吸症候群治療の現状と今後の課題に関する研究会を実施する。	592,000

団体名	代表者 (代表者所属)	分野	事業内容	交付決定額(円)
石川県糖尿病療養指導士研究会	浅野 昭道 医師 (県立中央病院)	糖尿病	地域の医療機関で糖尿病の療養指導を実践できる専門職を育成するため、石川県療養指導士のための必須研修を実施する。また、総合研修事業や地域支援研修事業を開催し、専門職の育成を行う。	335,000
糖尿病看護ケア研究会	稲垣 美智子 看護師 (金沢大学)	糖尿病	看護師が行う糖尿病患者の運動療法と運動機能評価に関する講演会や、コロナ禍にあつての糖尿病看護、患者と家族が必要な災害時の情報収集能力とその支援法についての座談会などを数回開催する。	158,000
(一社)石川県臨床衛生検査技師会	長原 三輝雄 臨床検査技師 (北陸大学)	糖尿病	臨床検査技師を対象に、医療現場における職能向上のための講演とロールプレイなどによるベッドサイド実践講習会を開催する。また、検査説明・相談のできる臨床検査技師育成のための研修や市民公開講座も開催する。	400,000
金沢医療センター 糖尿病療養指導士のための研修会	栗田 征一郎 医師 (金沢医療センター)	糖尿病	糖尿病療養指導のエキスパート水準に求められる、より高度な専門知識の習得を目指し、研修会を3回開催する。また、医療面接法などのロールプレイを行い、医療人として信頼と安心を与えられる接遇研修を取り入れる。	12,000
若年性認知症の人と家族と寄り添いむぐ会	前田 義樹 医師 (岡部病院)	精神、在宅	若年性認知症患者の地域生活支援の充実のため、若年性認知症に携わる医療従事者等専門職のネットワーク強化に向けた研究会のほか、当事者や家族が集う場(若年性認知症カフェ)の提供や周知啓発活動などを実施する。	440,000
石川県てんかん治療地域連携協議会	廣瀬 源二郎 医師 (浅ノ川総合病院)	精神	てんかん治療の質の向上と地域のシステムづくりの促進を目的としており、てんかん治療ネットワークの構築や県民向けの公開講座、学校関係者への講演会、医療従事者向けの地域医療連携セミナーなどを開催する。	600,000
石川JRAT	松下 功 医師 (金沢医科大学病院)	災害	関係団体の連携強化と人材育成により、災害リハビリテーションチームの充実を図る。災害支援本部や福祉避難所への支援訓練や災害支援ケアマネ研修会などを実施する。	576,000
石川県災害時外傷ネットワーク	高田 宗知 医師 (能美市立病院)	災害	災害における外傷治療ネットワークについて整形外科医の共通認識を確立するため、講演会や勉強会を開催する。また、病院の体制や症例の情報交換を行うネットワークの構築と、重症患者の搬送など平時からの運用を実現する。	192,000
石川県外傷教育研究会	南 啓介 医師 (県立中央病院)	救急	県内医師に標準的な外傷診療を実践してもらうために、外傷診療に必要な知識と救急処置を、模擬診療を介して学習する。実際の医療機器や医療材料を使用し、臨床現場を経験、シミュレーションを繰り返すことで標準的な診療を身につける。	200,000
能登母子保健・医療連携ネットワーク研究会	新井 隆成 医師 (恵寿総合病院)	周産期、救急、災害、小児	能登地区の産科・小児医療・母子保健体制の連携(災害時を含む)の構築、体制整備のためのセミナーを開催するほか、連携体制構築を目指した活動に取り組む。	128,000
母と子のメンタルヘルスクエア研修会	村上 弘一 医師 (恵愛みらいクリニック)	周産期	妊産婦のメンタルヘルスクエアを担当する医療人材の育成を目的とし、研修会を開催する。メンタルヘルスクエアの対応が可能な人材を県内に普及させ、妊産婦が居住地に関わらずケアが受けられる体制作りに取り組む。	260,000
(公社)石川県理学療法士会	北谷 正浩 理学療法士 (公立羽咋病院)	在宅、がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病、精神、災害、感染症	地域包括ケア推進に関する情報交換会や、専門的職域別リーダー向けの研修会を開催する。また、フレイル予防や介護予防において、専門的知識を有する理学療法士の人材育成を図るため研修会等を開催するほか、県民向けの介護予防普及啓発セミナーも行う。	1,000,000
金沢医療センターKMCパーキンソン病体操研究会	坂尻 顕一 医師 (金沢医療センター)	在宅	パーキンソン病患者や家族に体操への興味関心をもってもらうための講演や体操教室を開催するほか、幅広い医療従事者の指導者育成のためセミナーを開催する。また、市町とコラボした体操教室も計画している。	153,000
(公社)石川県栄養士会 在宅医療検討部会	新澤 祥恵 管理栄養士 (北陸学院短期大学部)	在宅、がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病	多職種連携に関する研修会を開催するほか、在宅療養者への栄養支援・指導を目指した事例検討会や実習などを開催する。また、在宅訪問管理栄養士推進のためのリーフレット作成など、潜在栄養士の掘り起こしのための活動も行っていく。	800,000
在宅療養を支えるケア研究会	澤味 小百合 看護師 (公立能登総合病院)	在宅、へき地	能登中部、北部の医療介護施設を対象に、特定行為看護師についてや実践内容の講座を施設訪問やオンラインで行う。	200,000
食力の会	長谷 剛志 歯科医師 (公立能登総合病院)	在宅	高齢者在宅医療分野での現状と課題を踏まえ、医科、歯科、栄養関連職種の連携で必要な知識や技術を教育するための人材養成セミナーを開催し、「食支援サポーター」を養成する。また、「食形態マップ」の推進活動を継続する。	640,000
石川県理学療法作業療法協議会	浅井 仁 理学療法士 (金沢大学)	在宅、脳卒中、心血管疾患、精神、小児	指導者養成研修会として、指導技術スキル、他職種連携、マネジメントなどの講義と演習形式を2日間にわたり、定員60名で計3回実施し、180名の人材を効率的に育成する。また、コーチング、チームビルディングのアドバンス研修会を4回開催する。	1,000,000
高齢者嚥下障害研究会	中西 清香 医師 (金沢市立病院)	感染症	高齢者の嚥下障害について各病院における課題と取組の演題発表とディスカッションや今後の問題解決のための講演会等を開催する。また、高齢者施設との嚥下障害患者のオンラインケーススタディ研修会を実施する。	558,000
高齢者介護施設感染対策研究会	奥野 由美 看護師 (金沢市立病院)	感染症	コロナのクラスターが発生した高齢者介護施設のクラスター発生を振り返り、今後の感染対策の実践や研修等を行い、感染対策の専門人材育成を行う。	800,000